

どうぞ自由にお持ちください

土田病院ニュース

21 2012年1月発行

みんなの輪と和を

輪

第21号 平成24年1月25日発行/発行元 医療法人社団 土田病院/編集 土田病院 広報委員会/次回発行予定平成24年4月20日



理事長・院長 土田 茂



平成24年がいよいよスタートしました。日頃より当病院の運営にご理解とご協力を頂きまして感謝いたしております。昨年来、未曾有の災害の発生や世界的な政治経済の不安定など、私達が今まで経験したことのない混乱した状況が続いております。今年はいよいよ落ち着いた日々が過ごせる一年であってほしいと願っております。

当院を使用される皆様へのアメニティ向上と診療機能の充実を図るため、本年4月から建物設備の大規模改修工事を始めることといたしました。具体的には敷地北側の旧館を全て解体し、南側の新棟と一体化させる工事になります。これにより北側の敷地面積をより有効に活用することができ、駐車場面積も広くなり、電車通りから公園側の中通りに車両が通り抜けできるようになります。周辺住民の方々にとりましても、より周囲の景観が明るくなると思います。

ただ同一敷地内での改築となるため、工事期間が約2年間と長く、当院をご利用される皆様にご不便をおかけする場面も多くなるかと思っております。関係各位の皆様のご協力を心からお願いするとともに、完成の暁にはより快適な診療環境を皆様にご提供できることをお約束いたします。

これからいよいよ始まる当院の一大プロジェクトに、どうぞご期待を頂ければと思います。あらためまして今年も宜しく願いいたします。

地域の安心を第一に考えた病院づくりを目指しています。



1. 地域のみならずから信頼され、地域社会に貢献できる医療機関を目指します。
2. 救急医療から慢性期医療に至るまで、質の良い、専門医療を実践します。
3. 患者さんの立場に立った、優しい、快適な環境を提供します。

VENT

クリスマスコンサート Xmas Concert

12月14日、患者さま食堂におきまして“ピアニストの室崎乃理子さん”をお招きし、クリスマスコンサートが行われました。平池副院長がフルートを演奏し、「熊ん蜂の飛行」「きらきら星変奏曲」などを演奏されました。

また、演奏会の後は介護職員による手品も行われ、とても素敵で楽しいクリスマスのひとときを過ごすことができました。



地域医療連携室

相談受付時間：午前9時から午後5時まで(月～金)

専任の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)がおり、入院前および入院中における様々な調整や心配事などのご相談に応じております。お気軽にご来室ください。地域連携/他の医療機関ならびに区役所、各関係施設などとの連携窓口となり、入院のご相談から様々な情報連絡、各種手続きなどをおこないます。医療相談/経済的な問題から各種制度説明、介護保険のサービス紹介や福祉施設紹介など、お悩みになっている問題に対して、幅広くご相談をお受けいたします。また、お電話でのご相談でも構いません。

※日曜・祝日は休診いたします。

外来診療時間

[平日]午前9時～午後6時
[土曜]午前9時～12時30分(整形外来は午前9時～12時です)

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:00	院長	院長	院長	院長	院長	交代制
	北川	平池	山本	平池	北川	
午後 13:00 ～ 18:00	山本	豊田	佐々木	豊田	佐々木	(整形外科)
	平池	山本	北川	北川	平池	
	豊田	佐々木	豊田	佐々木	山本	



医療法人社団
土田病院
TSUCHIDA HOSPITAL
札幌市1次・2次救急指定病院
TEL 011-531-7013
札幌市中央区南21条西9丁目2-11
<http://www.tsuchida.or.jp>



診療科目

外科・内科・消化器外科・消化器内科・呼吸器内科・救急科・整形外科・肛門外科
内分分泌外科・循環器内科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

病床数

一般病室/35床(全室個室)、医療療養病床/99床

注意しよう!冬のウイルス感染症

外来師長 佐々木知子

冬に流行するウイルス感染症には、おなじみの「インフルエンザ」や肺炎を引き起こす「RSウイルス」、下痢や嘔吐を引き起こす「ロタウイルス・ノロウイルス」などがあります。

これらの感染症には予防が大切です!!そこで、ご家庭で出来る「8つのポイント」をここでご紹介します。

1 手洗い

ウイルスのほとんどは“手”を介して感染します。30秒以上流水と液体石鹸などで洗い、ペーパータオルなどで拭き良く乾かします。乾かさないと残った菌やウイルスが生き続けますので注意してください。



2 うがい

うがいは口や喉の洗浄と、のどの粘膜の自浄作用を促進する効果があります。水でも十分な効果がありますので、外出から帰ったらうがいをする習慣を付けましょう。

3 水分補給

粘液で外敵の侵入を防いでいる口やのどの“粘膜”が、水分不足になると十分な能力を発揮できず、ウイルスや菌が侵入しやすくなります。また、発熱や下痢によって脱水症状を起こしやすくなりますので、番茶やスポーツ飲料などをこまめに摂るようにしましょう。

4 栄養

日ごろから、栄養のバランスのとれた食事を取る事が大切です。ビタミンは粘膜を強化したり、傷ついた細胞の修復を促進したり、血行を良くしたりします。ビタミンが多く含まれている野菜や果物も意識して摂りましょう。



5 睡眠

疲労がたまると抵抗力が下がり、感染症にかかりやすくなります。暖かくして十分な睡眠をとりましょう。

6 リラックス

“病は気から”とも言いますが、精神的な疲れが肉体的疲労につながり、感染症にかかりやすくなります。ストレスをなるべくためないように、自分なりのストレス解消法を探してみてください。



7 保温と保湿

のどの粘膜を健康に保つためには“十分な湿度”が必要です。加湿器を使用したり、室内に洗濯物を干したりしましょう。

8 ワクチン

ワクチンは体の免疫機構を利用し、ウイルスを分解・精製した成分を体内に入れることで抗体を作らせ、本物のウイルスが入ってきても感染させないようにするものです。

まだまだ冬の真っ只中です。以上の事に注意をしながら、寒さに負けず元気に冬を乗り越えましょう

ご近所の美味しい

VOL.2 トコロ



ここでは、当院(中央区南21条西9丁目)のご近所で市電沿線の“美味しいところ”をご紹介します。

今回は中華料理屋さんで、当院と同じ並びの少し東側のところにあります『中華食堂りょう』さんです。

店主の工藤さんは以前、あるお客さんに「普通の中華料理屋さんとは違うマニアックな料理」と評されたらしく、まさにそれが工藤さんの狙いだったとのことでした!そしてその「マニアック」とは、中華料理を基本に台湾風・インドネシア風・琉球風などにアレンジしたオリジナルメニューが楽しめることでした。

先日お昼に、日替わりのランチセット「Aセット:肉と玉子の台湾バーベキューソース炒め定食(ライス・スープ・サラダ付)」と「Bセット:特濃担担麺(ゴマ量2倍!)」をいただき、とっても美味しいひと時を満喫させていただきました☆

この他にもいつものメニューとして、担担麺(辛さ0番~3番まで)やネギラーメン、上海焼そば(りょう風たまり醤油味の炒め焼そば)などなど、様々なメニューがございましたので、皆さんもぜひ、他とは違う中華料理を堪能されてみてはいかがでしょうか!

中華食堂りょう

memo 011-532-7033 札幌市中央区南21条西8丁目2-16
函市電[東屯田通]電停から徒歩1分 11:30~15:00 / 17:00~21:30
(日曜~20:30) 不定休有り [公式HP] <http://www.h2.dion.ne.jp/ryoh/>



特定健診・メタボ健診 各種健診受付中!

当院では、特定健診やメタボ健診、肺癌健診を専門医が直接おこなっております。また、各種健診についても専門医が責任を持って、随時おこなっております。ぜひ、ご相談ください。

専門外来

いずれも、保険適応となりますので、お気軽にご相談ください。

PEG・PTEG(胃ろう)外来
木曜日の午後

消化器(肝臓)専門外来
毎週水曜日の午前(9:00~12:00)